



自走式トレッドミル(業務用) DK-6310CB

取扱説明書



この度は 自走式トレッドミル DK-6310CB (業務用)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は業務用です。家庭用から介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として幅広くご使用いただけます。利用目的は保証内容に影響しますので予め用途をご確認くださいようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※ 本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって２段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様为本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は 0.5 メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に 2 人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。

電気器具の注意事項

使用電源については、次の事項を必ず守ってください。

- 1) 電源はマンガン電池 単三電池× 2 をご使用ください。
- 2) 長期間ご使用にならない時は電池をパネルより抜いてください。（液漏れなどで不具合につながります。）



注 意

使用上の注意事項

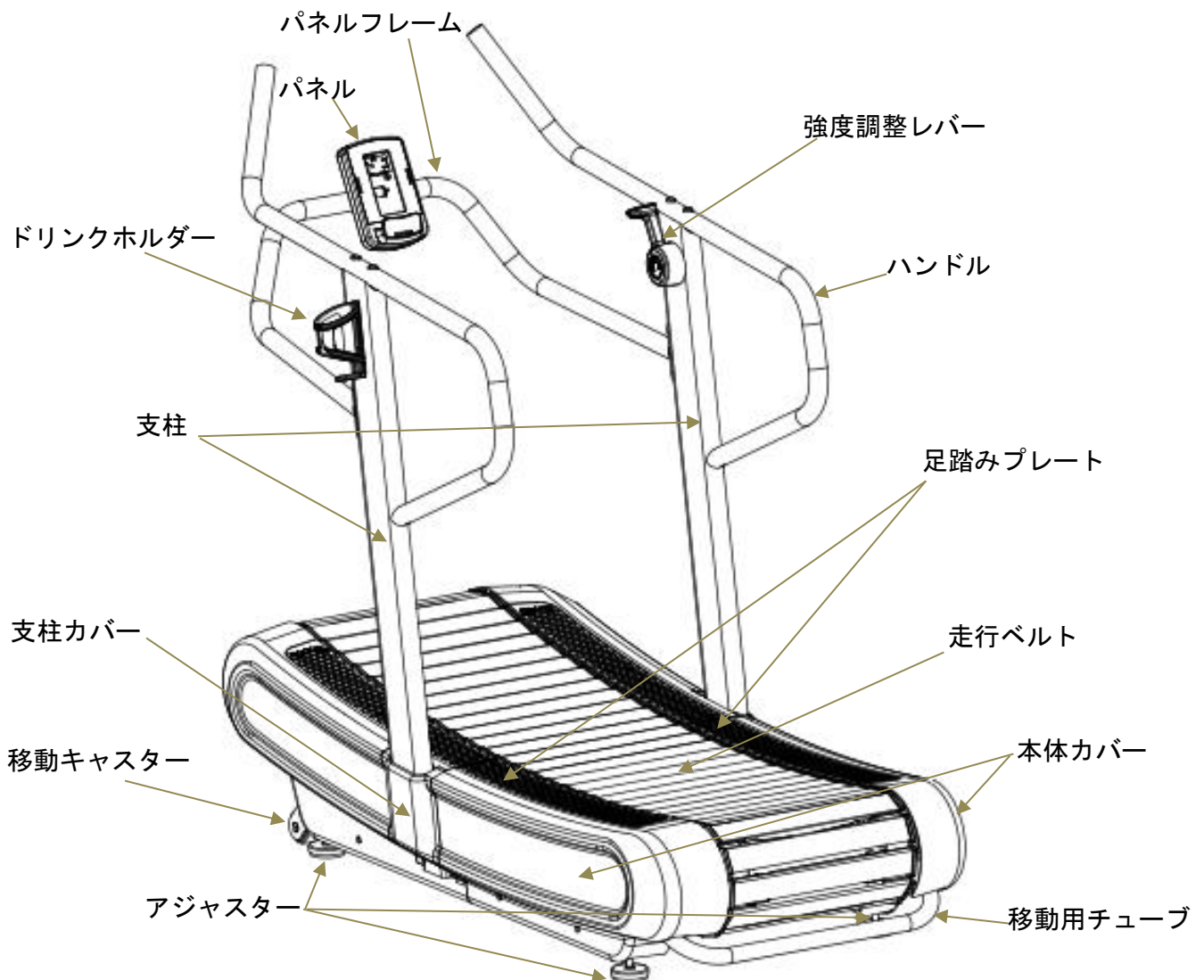
- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後 2 時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) **体重 150Kg を超える方はご使用にならないで下さい。**
- 8) ペット等にはご使用にならないでください。
- 9) 本製品は走行ベルトには特にストッパーはございません、運動を行う以外は不用意に乗る事の無い様、十分に気を付けてください。

保管上の注意事項

- 1) サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備（ガレージ・屋根付ガレージ等を含む）や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・砂ぼこり、磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く
 - ・室温が著しく変化する場所、床面がコンクリートの打ちっぱなしの場所
- 2) ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 歩行面（ベルト）には、絶対に物を置かないで下さい。
- 5) 本体カバー部は樹脂製です。カバー部・ハンドルには絶対に寄りかかったり、乗らないで下さい。
- 6) ベルトに局部的に亀裂が発生すると進展し、使用中に破損等して危険ですので、必ず確認してからご使用ください。
- 7) ベルト類は消耗品のため、ご購入より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 8) カバー類、ハンドル部ラバー、足踏みプレート等のプラスチック類の破損に関しては、初期不良以外すべて有償になります。
- 9) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 10) 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 11) 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立ててご使用になると、床を傷つける場合があります。
必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 12) 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。

仕様

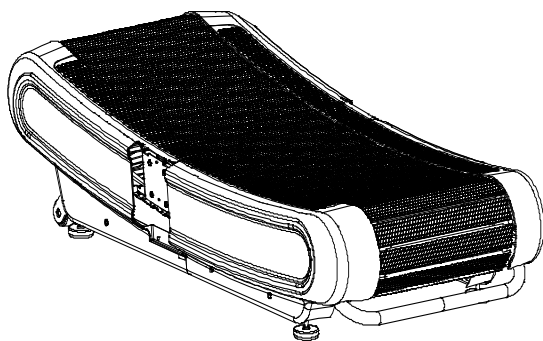
品名	自走式トレッドミル	品番	D K - 6 3 1 0 C B
パネル電池	市販の単三乾電池 x2 本 (マンガン推奨)	表示方式	液晶パネル
材質構造	スチールパイプ・ABC 樹脂・ウレタン等	使用体重制限	1 5 0kg
負荷調整	手動 4 段階	本体サイズ(cm)	W81× L 172× H 157
製品重量	1 3 0 kg	走行ベルト(cm)	W48× L 160
製造国	中国	移動用キャスター	有



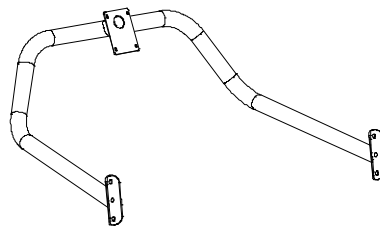
強度調整の説明

- 1 段階：無負荷、フリー運動
- 2 段階：ライト負荷、ウェイトジョギング運動
- 3 段階/4 段階：強い負荷、そりを押す運動をシミュレートする運動。

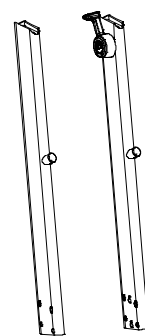
パーツ図表



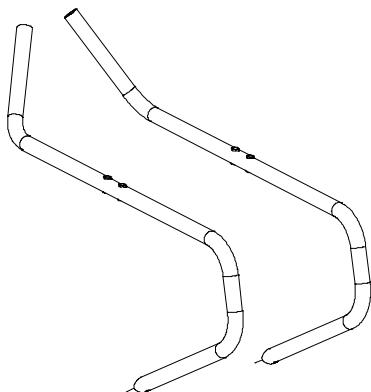
本体



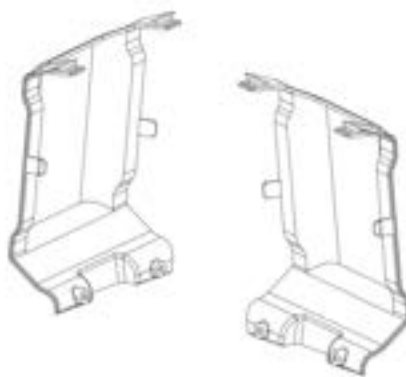
パネルフレーム



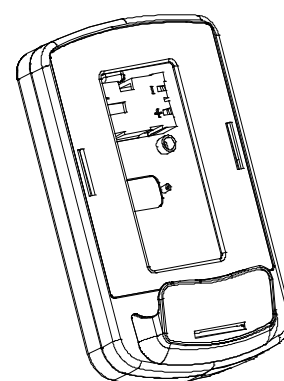
左右支柱



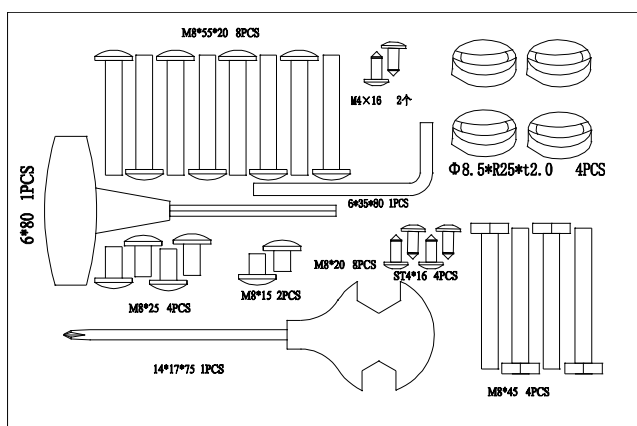
左右ハンドル



左右支柱カバー



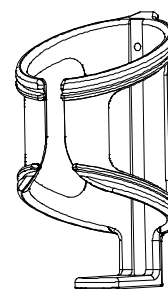
パネル



ツールパック

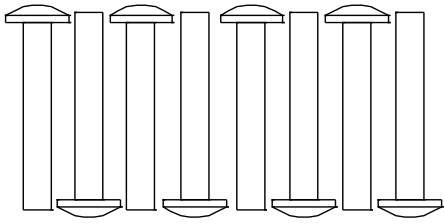
説明書

取扱説明書

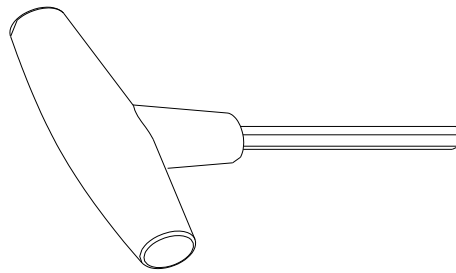


ドリンクホルダー

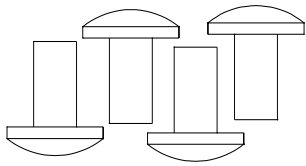
ツールパック詳細



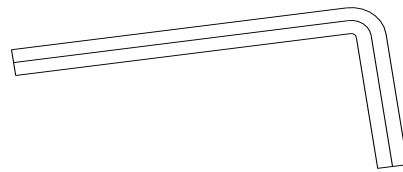
ボルト(M8×55×20)×8



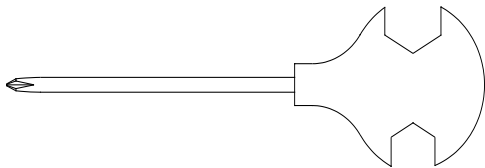
T型六角レンチ(60×80)×1



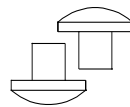
ボルト(M8×25)×4



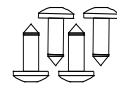
L型六角レンチ(6×35×80)×1



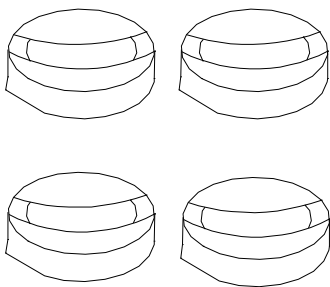
ドライバ付きスパナ
(14×17×75)×1



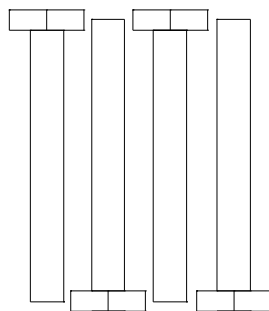
ボルト(M8×15)×2



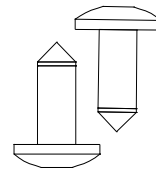
ネジ(ST4×16)×4



円形ワッシャー
Φ8.5×R25×t2.0×4



ボルト(M8×45)×4



ネジ(M4×16)×2

組立説明

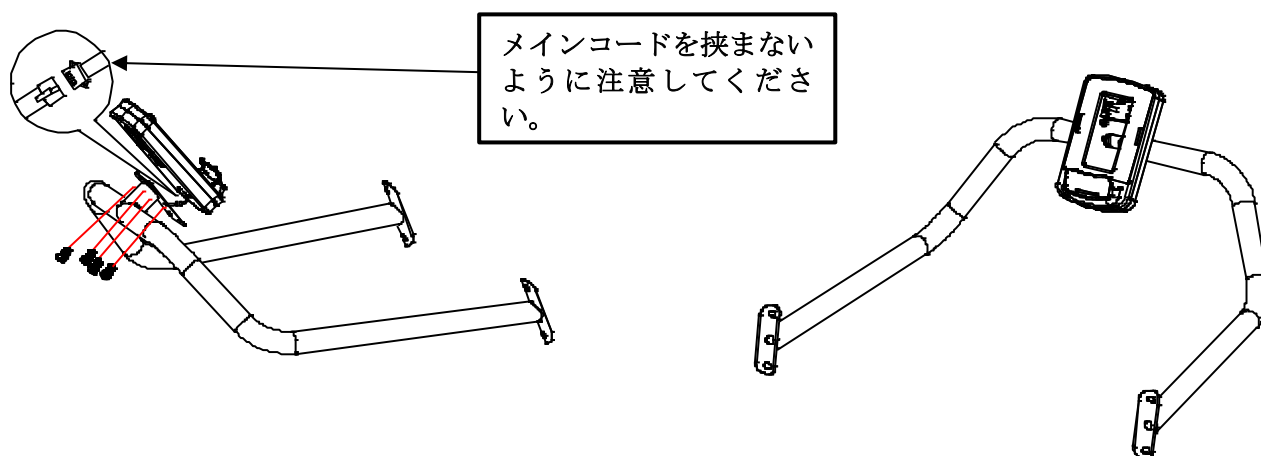
組立を始める前のご注意

- ※ 開梱及び組み立て時は、必ず2人以上で行ってください。
- ※ 広い場所を確保した上で作業を始めて下さい。
- ※ 本機を箱から出す場合、必ず走行面を上にし、本体が床面と水平になるよう設置した上で組立を行ってください。
- ※ 組立時、ステップごとのボルトをすべて仮止めにし、組み上がってから、スパナ（レンチ）で、強めにネジをしめてください。（都度の本締めしてしまいますと組立ができないことがあります。）

組立方法

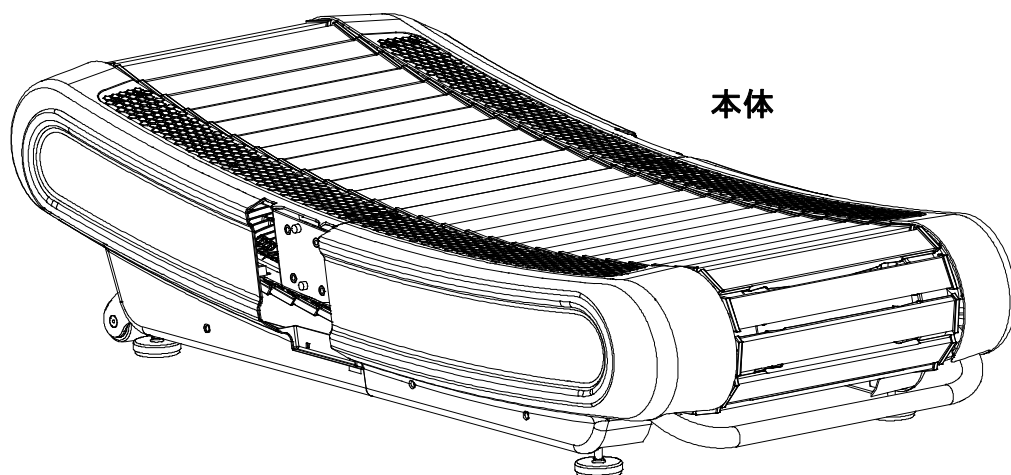
ステップⅠ

パネルフレームとパネルを箱から出し、パネルフレームから出ているコードとパネルから出ているメインコードを接続し、4本のM5×10のネジ（パネル裏側に仮止めしてある）でパネルを固定します。（下記図参考）



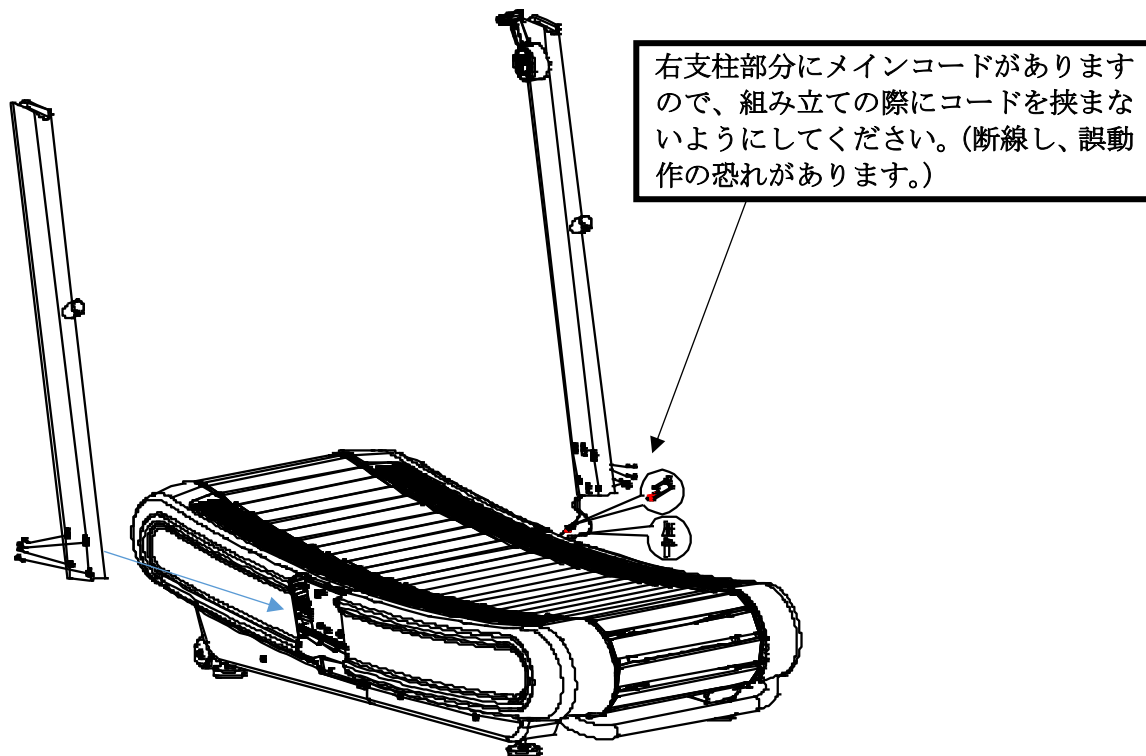
ステップⅡ

本体を箱から出して、平らな地面に設置してください。（下記図参考）

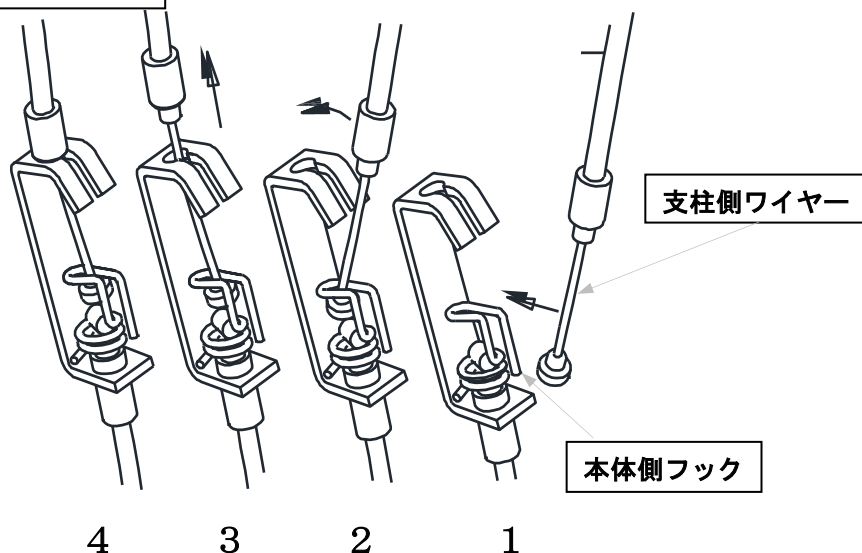


ステップⅢ

本体右側から出ているメインコードとブレーキラインを、右側支柱内のメインコードとブレーキラインに本体下部付近で接続し、コードを挟み込まない様に注意しながら、支柱の中に収めてください。支柱を本体に掛け、ネジ穴を合わせて4本のM8×55×20で右側支柱を本体に仮止めにて固定します。(メインコードを挟まないようにご注意ください) 左側支柱はコードの接続がありませんが、同じ方法にて固定してください。(下記図参考)



ブレーキラインの接続説明



※本体内部のマグネットに巻き込まれているワイヤーを引き出す作業です。強い力を必要とします。

1 : 支柱側ワイヤーを本体側フックに引っ掛けます。

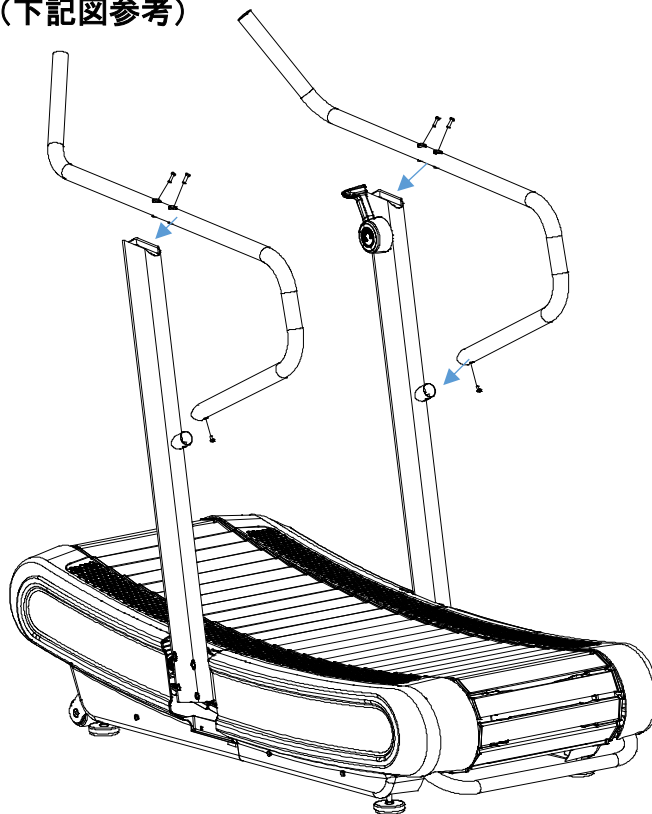
2 : 本体側フックを動かない様に押さえ、支柱側ワイヤーを強い力で引いてください。

3 : ワイヤーが伸びたら、本体側フックの上部の溝へ図の様にワイヤーを差し込みます。

4 : 本体側フックの上部の溝へ支柱側ワイヤーのエンド部分を乗せて溝から外れないことを確認してください。

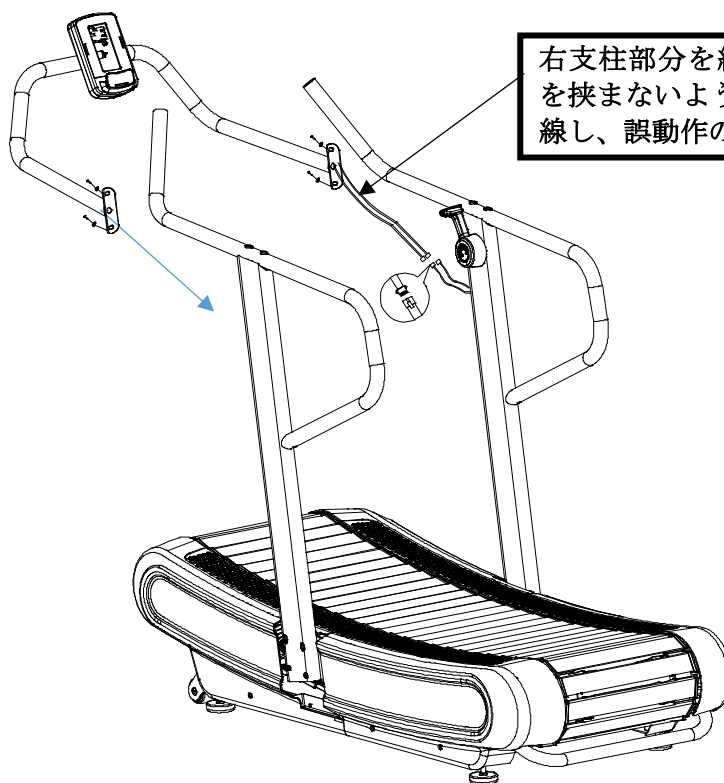
ステップⅣ

左右ハンドルのネジ穴を左右支柱のネジ穴に合わせてください、2本のM8×45のボルトでハンドル上部の2カ所をそれぞれ固定し、1本のM8×15のボルトで下方の1ヶ所をそれぞれ固定します。(下記図参考)



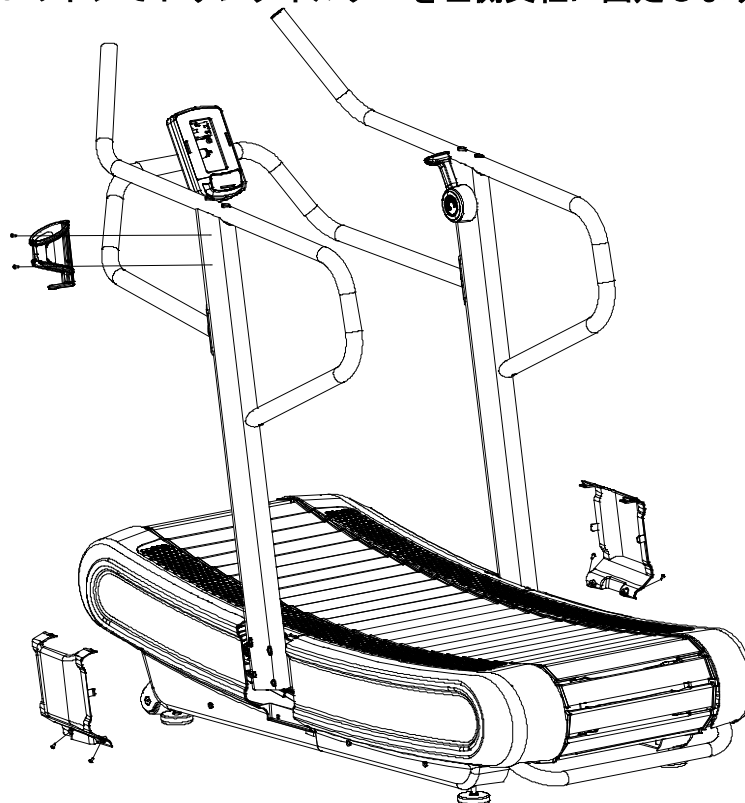
ステップⅤ

右側支柱から出ているメインコードをパネルフレームから出ているコードに接続し、4本のM8×25のボルトと円形ワッシャーでパネルフレームを左右支柱に固定します。(下記図参考)



ステップⅥ

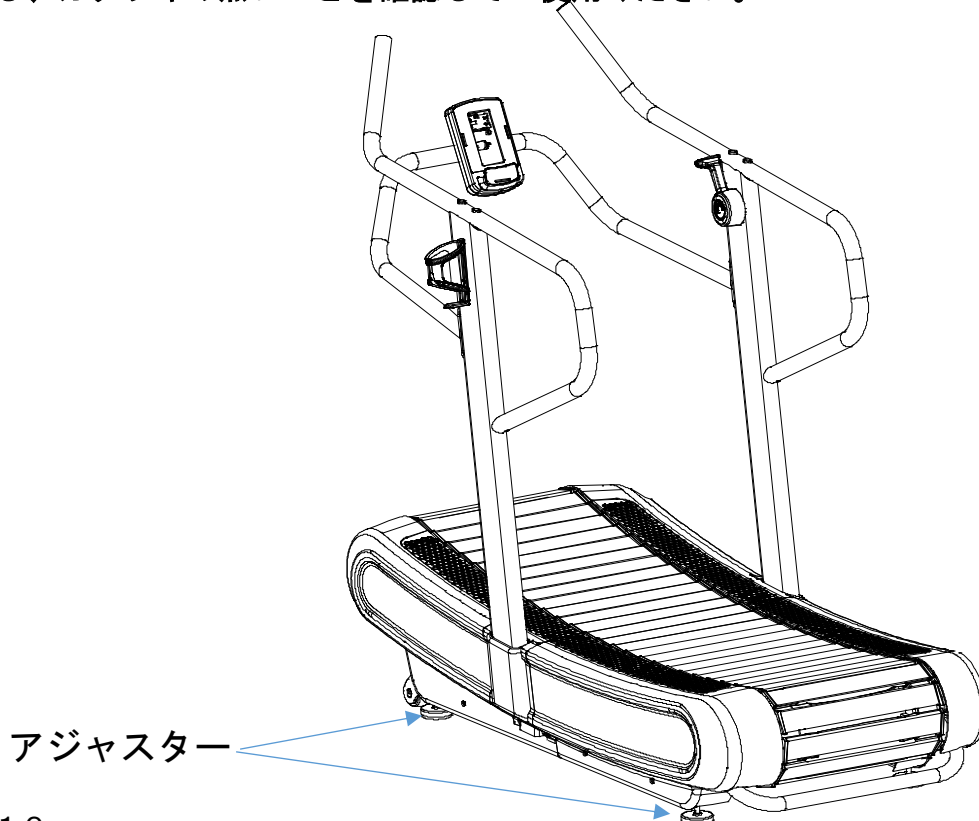
左右支柱カバーを本体の位置に合わせて、4本 ST 4 × 1 6 のネジでそれぞれ固定します。
また2本のM 4 × 1 6 のネジでドリンクホルダーを左側支柱に固定します。(下記図参考)



仮止めたボルト等をこのステップで本締めしてください。

ステップⅦ

組み立てが完了しました、本体下部に前後左右に4か所あるアジャスターにて平衡を調整し、ガタツキの無いことを確認してご使用ください。



パネル表示の説明：

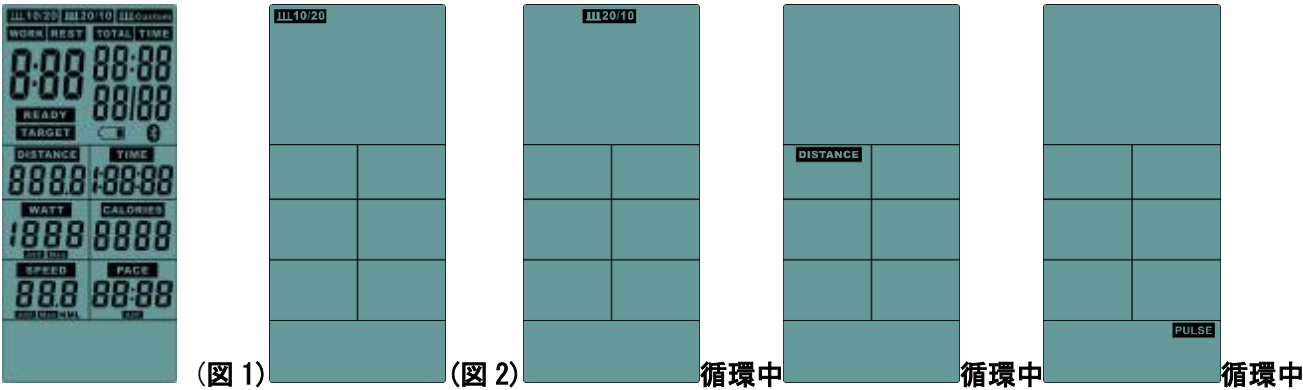
Item	内容解説
TIME	○時間の表示：経過時間を表示します。 ○設定範囲：0:00～1:59:00
DISTANCE	○距離の表示：経過距離を表示します。 ○設定範囲：0.5～100
CALORIES	○カロリーの表示：消費カロリーを表示します。 ○表示範囲：0～2000
WATT	○消耗のワット数を表示します。
SPEED	○運動中の速度を表示します。
PACE	○目標距離まで予定時間を表示します。
LOAD	○LOAD 強度を調整した際に、WATT 窓口に各段の LOAD 強度数値を表示します。 ○表示範囲：L1～L4

ボタンの説明：

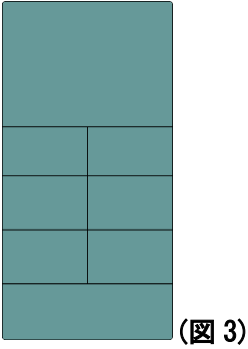
Item	内容解説
Up ▲	○数値を上げる時に押します
Down ▼	○数値を下げる時に押します
Enter	○数値などを確定する時に押します
Start	○運動を始める時に押します。一時停止時に押します。
Stop	○停止時に押します。 ○長く押すとリセットになります
Interval	○3種類プログラム：INTERVAL 10/20、INTERVAL 20/10、Custom Interval
Target Distance	○目標距離モード
Target Calories	○目標カロリーモード
Target Time	○目標時間モード

操作方法：

1. 電源を入れるとパネルに全項目が約 1 秒間表示され（図 1）、ピープ音の後にスタンバイモード段階に入り（図 2）画面が循環に変わり、ストップボタンを約 2 秒押すとスタンバイモードの画面になります。

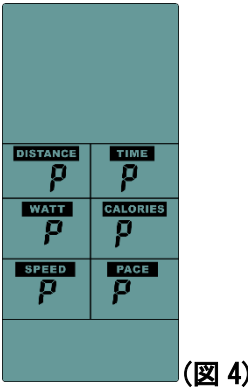


2. スタンバイモードは、約 4 分間キー信号あるいは RPM 信号を入力しないと、パネルは自動的に静止状態になります。（図 3）



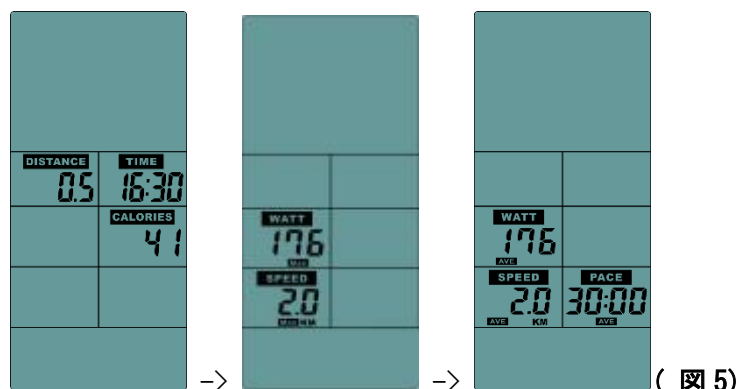
3. 一時停止：

スタートしてからもう一度スタートボタンを押すと一時停止モードに入り、30 秒毎にブザーが短く鳴ります。一時停止モードの場合は使用したデータが保留されますが、液晶画面には“P”が表示されます。持続停止約 5 分間後に、ブザーが長く鳴るとスタンバイモードに戻り、スタートボタンを押して運動を再開します。（図 4）



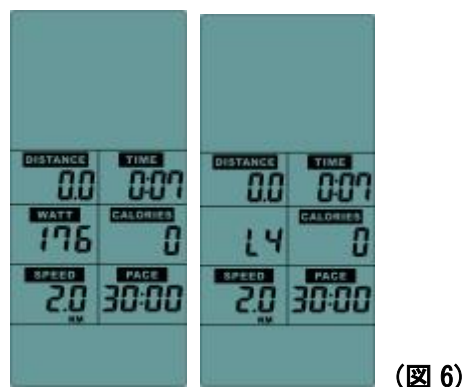
4. 終了モード：

ストップボタンを押すと、ブザーが約 0.5 秒間鳴って運動終了モードに入り、全ての液晶画面が消えて約 0.5 秒後に TIME、DIST、CAL が表示され約 7 秒後にブザーが鳴った後、MAX ICON、WATTS、SPEED、PULSE が表示されます。 また、約 7 秒後にブザーが鳴り、AVE ICON WATTS、SPEED、PACE が表示され、持続表示約 7 秒間後にスタンバイモードに入ります。(図 5)



5. クイックスタート：

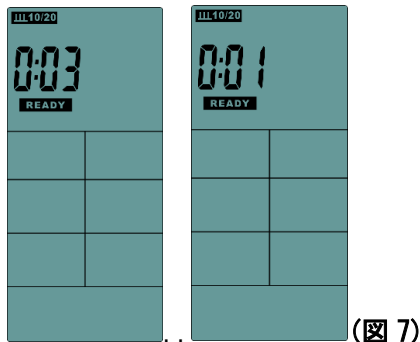
A. スタンバイモードでは、RPM>20 信号入力がある場合すぐに起動します。 スタートボタンを押すとブザーが鳴り、次に TIME、CALORIES、DISTANCE、WATTS、SPEED、& PACE が表示され、操作値に従ってカウントを開始します。(図 6)



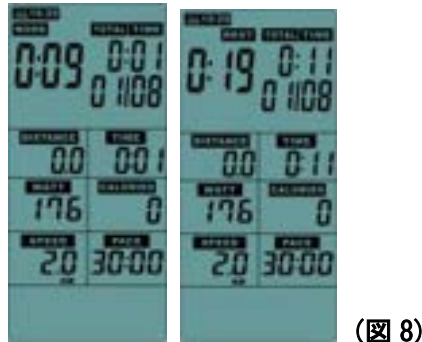
- B. PULSE マークが点灯し心拍数の入力がある場合、マークが点滅して現在の心拍数を表示されます。心拍数の入力がない場合、P が表示されます。
- C. 約 5 分間信号の入力がなければ、ブザーが鳴りスタンバイモードに戻ります。
- D. 30 秒以内に設定を完了させないと、ブザーが鳴りスタンバイモードに戻ります。
- E. スタートボタンを一回押すと一時停止となり、再度スタートボタンを押すと運動を継続します。
- F. ストップボタンを押すとブザーが鳴り、運動終了モードに入ります。
- G. 運動終了後、ストップボタンを押してスタンバイモードに戻ります。
- H. 強度レバーを調整すると、WATT ウィンドウに各段の LOAD 負荷値を表示されます。

6. INTERVAL10/20:

- A. PressINTERVAL10/20 ボタンを押すとそのモードに入ります。液晶画面に **III10/20** 記号が表示されてブザーが鳴ります。
- B. 設定している際に約 30 秒間信号を入力しない場合、パネルはスタンバイモードに変わります。
- C. READY 記号は 3 からカウントダウンし、ブザーは同時に短い音を鳴らします (図 7)。
- 液晶画面に 01/XX (“01” 点滅) が表示されます。WORK は RPM 計算値に従ってカウントを開始します、一秒毎に 1 回 (0.75 秒間点滅、/0.25s 消灯)、同時ブザーが鳴ります。TIME 記号は 10 から DISTANCE、CALORIES、WATTS、SPEED、RPM 計算値に従ってカウントダウンします (図 8)。



(図 7)

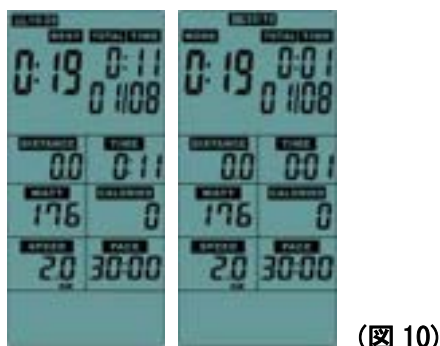


(図 8)

- D. 10 秒間の運動後、液晶画面は 01/08 (“01” 点滅) を表示し、REST マークは点滅続け、ブザーは毎秒約 0.25 秒間鳴り、TIME は 20 からカウントダウンします。
- E. Work & REST サイクルの表、1 サイクルあたり 1 サイクルカウント、08/08 (合計 8 サイクル) 表示されるまでブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードになります (運動結果の平均値は Work 時間にのみ表示されます)。
- F. 最後の REST に達すると、モードは直接終了します。
- G. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴りスタンバイモードになります。
- H. スタートボタンを 1 回押して一時停止モードに入り、再度スタートボタンを押すと運動を続けます。
- I. ストップボタンを押すとブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードに入ります。
- J. 運動結果が表示されたらストップボタンを押して終了し、スタンバイモードに戻ります。

7. INTERVAL 20/10 :

- A. INTERVAL20/10 ボタンを押して、このモードに入ると、液晶画面に **III20/10** 記号が表示されて、(図 10) ブザーが同時に 0.5 秒間鳴ります。
- B. 設定中に信号が 30 秒以上入力されない場合、パネルはスタンバイモードに戻ります。
- C. READY 記号が 3 からカウントダウンしてブザーが短い音を鳴らし (図 7)、液晶画面に 01/XX (“01” 点滅) が表示され、WORK 記号が毎秒 1 回表示 (0.75 秒点滅/0.25s 消灯)、ブザーが同時に鳴ります。TIME 記号が 10 からカウントダウンし、DISTANCE、CALORIES、WATTS、SPEED、RPM は計算値に従ってカウントダウンします。(図 10)



(図 10)

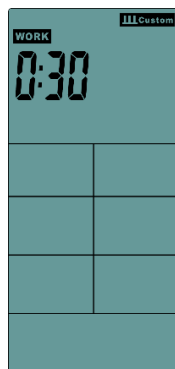
- D. 0 秒間の運動後、液晶画面は 01/08 (“01” 点滅) を表示し、REST マークは点滅続け、ブザーは毎秒約 0.25 秒間鳴り、TIME は 20 からカウントダウンします。
- E. Work & REST サイクルの表、1 サイクルあたり 1 サイクルカウント、 08/08 (合計 8 サイクル) 表示されるまで、ブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードになります (運動結果の平均値は Work 時間にのみ表示されます)。
- F. 最後の REST に達すると、モードは直接終了します。
- G. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴りスタンバイモードになります。
- H. スタートボタンを 1 回押すと一時停止モードに入り、再度スタートボタンを押すと再開します。
- I. ストップボタンを押すとブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードに入ります。
- J. 運動結果が表示されたら、ストップボタンを押して終了しスタンバイモードに戻ります。

8、INTERVAL CUSTOM :

- A. INTERVAL CUSTOM ボタンを押して、このモードに入ります。液晶画面に **III Custom** 記号が表示され、(図 13) ブザーが 0.5 秒間鳴ります。
- B. 液晶画面に 設定値 01 が表示され、UP、DOWN キーを押して設定します (設定範囲 01~20)、サイクル負荷 e (図 14)。
- C. ENTER ボタンを押して確認すると WORK 記号が点滅します。液晶画面に TOTAL TIME 現在値 0:30 が表示されます、UP、DOWN ボタンを押して設定します、(設定範囲 0:05~30:00) サイクル不可 (図 15)。
- D. ENTER キーを押して確認すると REST 記号が点滅し、液晶画面に TOTAL TIME 現在値 0:20 が表示されます、UP、DOWN ボタンを押して設定します (設定範囲 0:05~30:00)、サイクル不可 (図 16)。
- E. ENTER ボタンを押して確認すると同時にブザーが 0.5 秒間鳴り、液晶画面に 01/XX (“01” 点滅) が表示されます、WORK 記号が毎秒 1 回 (0.75 秒間点滅/0.25s 消灯) が表示されます、ブザーが同時に鳴ります。TIME 記号が設定値からカウントダウンを開始し、DISTANCE、CALORIES、WATTS、SPEED、RPM が計算値に従ってカウントを開始します。
- F. RSET の時間際に、液晶画面に 01/XX (01 部分点滅) を表示し、“REST” 記号は点滅し続け、ブザーは毎秒 0.25 秒間鳴ります。
- G. Work & REST サイクルの表、1 サイクルあたり 1 サイクルカウント、 08/08 (合計 8 サイクル) 表示されるまで、ブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードになります (運動結果の平均値は Work 時間にのみ表示されます)。
- H. 最後の REST に達すると、それは実行されず、モードは直接終了します。
- I. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴りスタンバイモードになります。
- J. スタートボタンを 1 回押すと一時停止モードに入り、再度スタートボタンを押すと再開します。
- K. ストップボタンを押すと、ブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードに入ります。
- L. 運動結果が表示されたら、ストップボタンを押して終了し、スタンバイモードに戻ります。



(図 14)



(図 15)



(図 16)

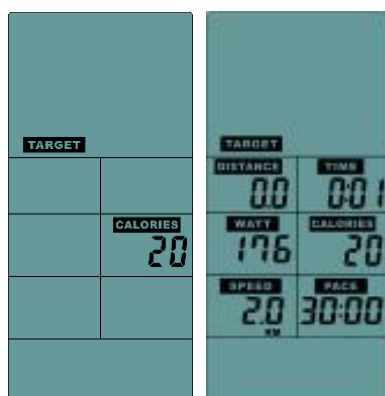
9、TARGET TIME：

- A. TARGET TIME ボタンを押してこのモードに入ります。液晶画面が点滅し TARGET& TIME を表示します。
- B. 液晶画面に TIME の設定値 1:00 或いは前回の設定値を表示します、UP、DOWN ボタンを押して、設定値を設定します(設定範囲 1:00~1:59:00)、サイクル不可。
- C. 設定後、ENTER ボタンを押して確定します、TARGET & TIME 記号が点滅し続け、同時に設定値からカウントダウンが始まります。
- D. START を 1 回押すと一時停止モードに入り、再度 START ボタンを押すと再開します。
- E. STOP ボタンを押すとブザーが 0.5 秒間鳴り、その後、終了モードに入ります。
- F. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴った後、スタンバイモードになります。
- G. 30 秒以内に設定が完了しない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴り、スタンバイモードに戻ります。
- H. 運動結果が表示されたら、STOP ボタンを押して終了し、スタンバイモードに戻ります。



10、TARGET CALORIES：

- A. TARGETCALORIE ボタンを押し、このモードに入ります。液晶画面が点滅して TARGET& CALORIE を表示します。
- B. LCD ウィンドウの CALORIE 設定値 2:00 或いは前回設定値を表示します。UP、DOWN ボタンを押して設定します(設定範囲 1~2000)、サイクル不可。
- C. 設定後、ENTER ボタンを押して確認し、TARGET & CALORIE 記号が点滅し続け、同時に設定値からカウントダウンが始まります。
- D. START ボタンを 1 回押すと一時停止モードに入り、再度 START ボタンを押すと再開します。
- E. STOP ボタンを押すとブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードに入ります。
- F. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴った後、スタンバイモードになります。
- G. 30 秒以内に設定が完了しない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴り、スタンバイモードに戻ります。
- H. 運動結果が表示されたら、STOP ボタンを押して終了し、スタンバイモードに戻ります。



11、TARGET DISTANCE :

- A. TARGET DISTANCE ボタンを押し、このモードに入ります。液晶画面が点滅し TARGET& DISTANCE を表示します。
- B. LCD ウィンドウの “DISTANCE” 設定値 0.5KM/0.5Miles 或いは前回設定値を表示します、UP、DOWN ボタンを押し設定します（設定範囲 0.5～100）、サイクル不可。
- C. 設定後、ENTER ボタンを押し確認します、TARGET&DISTANCE 記号が点滅し続け、同時に設定値からカウントダウンが始まります。
- D. START ボタンを 1 回押すと一時停止モードに入り、再度 START ボタンを押すと再開します。
- E. STOP ボタンを押して、ブザーが 0.5 秒間鳴り、運動終了モードに入ります。
- F. 信号が 5 分以上入力されない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴った後、スタンバイモードになります。
- G. 30 秒以内に設定が完了しない場合、ブザーが 0.5 秒間鳴り、スタンバイモードに戻ります。
- H. 運動結果が表示されたら、STOP ボタンを押して終了し、スタンバイモードに戻ります。



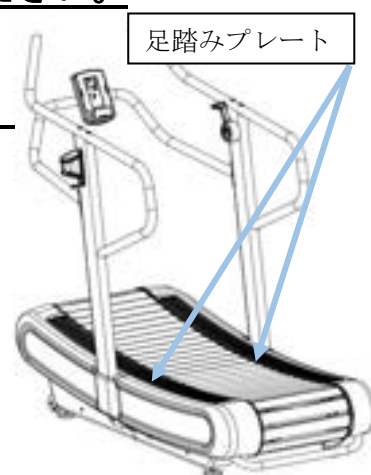
運動をはじめるには・・・

※必ず足に合った運動靴を履き、運動を行ってください。

※足踏みプレートに足を乗せてから、パネル操作や強度調整レバーにて適正な負荷に調整した後、走行ベルトに乗り運動を開始してください。

危険！運動中に強度調整レバーは操作しないでください。

下記QRコードにて、ご使用例を含めた動画を公開しております。
是非、閲覧ください。



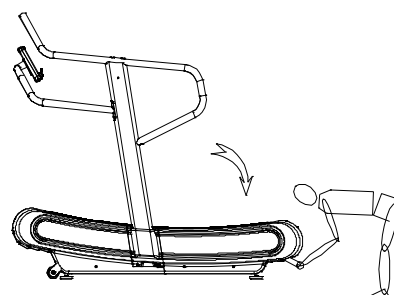
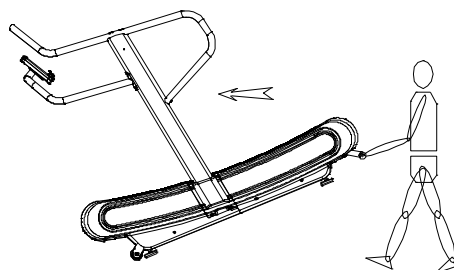
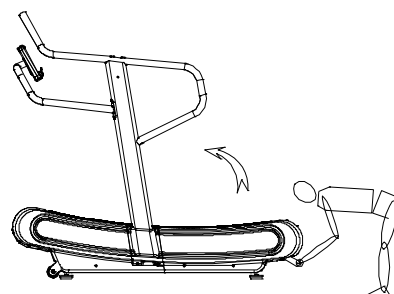
移動方法

本機の移動を行う際、必ず床面が平坦であり障害物が周りにないことを確認してから行って下さい。

本機は重量がありますので、床に傷がつくことがありますので移動の際には敷物等をご用意下さい。

※体力等に自信のない方は危険ですので、2 人以上で行うことをおすすめいたします。

- 両手で本体の後方の移動用チューブを持ち、支柱側へ持ち上げることで機台を前後移動することができます。



消耗品のご購入

パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

フリーダイヤル：0120-25-1622 携帯電話：PHS:03-5652-5056

受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取して下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取して下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクタが外れている。 ③ 乾電池が切れている。	① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② コネクタの接続を確認して下さい。 (ステップⅠ、Ⅲ、Ⅴをご参照下さい。) ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
負荷が変わらない	ブレーキラインが外れている	ステップⅢを参照して下さい。
その他、不具合の場合		大広株式会社までお問い合わせ下さい。

保 証 書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品 名	D K - 6 3 1 0 C B 自走式トレッドミル（業務用）
保 証 期 間	ご購入日より1年間
ご 購 入 日	年 月 日
お 名 前	
ご 住 所	
T E L	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示下さい。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷・ペット（動物）等に使用した場合
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取り付け場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 運動使用以外の使用や、ペット、家畜等に使用された場合は無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担をお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 **大広株式会社**

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 / FAX : 03-5652-5078

受付時間 （平日 AM10:00~12:00
PM1:00~5:00）

フリーダイヤル : 0120-25-1622

携帯電話・PHS : 03-5652-5056

受付時間 : 平日午前 10~12 時・午後 1~5 時まで